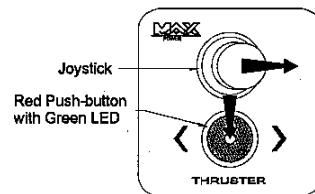


MAX POWER

取り扱い説明書

MAX POWERを使用する前には必ずこの取り扱い説明をよく読んでください。もしわからない場合は、取り付け店に確認の上でご使用ください。



1、まずスラスタバッテリースイッチを ON にしてください。

2、スイッチパネルのスイッチを ON にしてください。

スイッチを ON するには、スイッチパネルの赤いボタンを押しながらジョイスティックのレバーを右側に倒してください。ブザーが 1 度鳴った後にボタン中央のグリーンランプが点灯します。電源を OFF にするには ON にする時と同様に赤いボタンを押しながらジョイスティックのレバーを右側に倒してください。ブザーが 2 度鳴って電源が切れ、パネルの赤いボタン中央のグリーンのランプが消えます。またこのスイッチは**安全のため約 20 分間使用しないと自動的に切れます**。自動的に電源が切れる前に 1 度ブザーが断続的に鳴って電源が切れることを知らせます。その後、数秒でブザーが断続的に鳴った後にさらに 2 度鳴って電源が切れ、パネルの赤いボタン中央のグリーンのランプが消えます。

3、バウスラスタのトンネル付近の**海面に浮遊物などがないかを確認の上、ジョイスティックのレバーを船首を振りたい方向に倒してください。**（浮遊物などがあるとスラスタのトンネルに浮遊物を吸い込み、プロペラやドライブレグを破損する恐れがあります。特に釣り糸等を巻き込むとプロペラシャフトのオイルシールを破損する恐れがあります。）**すると船首が動き出します。**レバーを離せば船首の動きは徐々に止まりますが行き足がつく分船首は動き続けます。また風や波、潮の影響も十分に考慮して操作してください。従って、岸壁に接岸するまでスラスタを作動させるのではなく、行き足や風、波の影響を考慮に入れた上で接岸する少し手前でジョイスティックスイッチを OFF にしてください。

4、バウスラスタの**最大連続使用可能時間は約 3 分**です。長時間の使用は、配線やモーターなどが過熱して火災や損傷の原因になります。また使用頻度が高い場合、バッテリーの容量や充電に常に気を付けてください。特にスラスタ専用のバッテリーを設置していない場合は、容量不足、充電不足などによってエンジンのセルモーターを回せなくなって始動できなくなる可能性があります。

5、MAX POWER には、**タイムディレーシステムが装備されています**。タイムディレーシステムとは、急なスイッチ操作によるプロペラシャフトのギアの損傷を防ぐためのシステムです。次のような場合にはタイムディレーシステムが作動します。右にジョイスティックを倒して右に船首を振っている時、急に逆に船首を振ろうとして左にジョイスティックを倒しても、ギアの損傷を防ぐためにすぐにはモーターは逆転しません（約 2 秒間）

6. 。3、で説明したように行き足、風、潮、波等を充分考慮にいれて急なスイッチ操作は行わないでください。またスイッチ操作は、短時間の間に断続的に行わないでください。ギア、プロペラシャフトなどを破損する恐れがあります。
7. 走行中や係留中及び使用しない時には、バッテリースイッチ、パネルスイッチとも OFF にしてください。走行中などに誤って作動した場合、重大な事故につながる可能性があります。
8. もし操作中に異音、異臭など何か変だと思ったらすぐに使用をやめ、すべてのスイッチパネルのスイッチとメインスイッチの両方を OFF にしてください。
9. 操作中にスイッチパネルの**警報ブザーが断続的に鳴り、スイッチパネルのボタン中央のグリーンのライトが点滅したらモーターのオーバーヒートです。危険回避のため 10 秒間は操作できますがすぐに操作をやめ、すべてのパネルスイッチを OFF にしメインスイッチも OFF にしてください。**モーターが十分に冷却されてから再度スイッチを ON にしてテストしてください。動かない場合や再びすぐに警報ブザーが鳴って警報ランプが点灯する場合には、すぐに使用をやめてサービスマンに点検を依頼してください。

！警告

- 1.スラスターの近くに人が泳いでいたり、水中にいる所では絶対にスラスターを使用しないでください。
- 2.スラスターを改造しないでください。
- 3.スラスターのモーター据付場所は常に換気に注意し、ドライな状態である事。
- 4.スラスターモーターの近くには、燃えやすいものは絶対に置かないでください。
- 5.スラスターは陸上では作動させないでください。
- 6.スラスターのモーター、バッテリー、バッテリースイッチ、ヒューズ、配線などがあなたの船のどこにあるか必ず確認をしておいてください。

10、メンテナンス

最低1年に1度は船を上架し、ブロンズレグのモデルは、ジンク、ギアケースのオイルを交換してください。コンポジットレグは、ジンク、ギアオイルの交換は必要ありません。またプロペラシャフトのオイルシールからのオイル漏れも点検してください。オイル漏れがある場合は、取り付け店に修理を依頼してください。またプロペラの欠けや変形、汚れ、トンネル内の汚れはスラスターのパワーの低下を引き起こしますので同時に点検をしてください。

注意！

MAX POWER は、船を港やマリーナ内で棧橋／岸壁に離岸着岸するために設計されています。沖で船の風立ちなどの使用目的には設計されていません。特に沖で波のある日などに使用してプロペラが空転した場合、ギアなどが損傷する可能性がありますので、離岸着岸以外には絶対に使用しないでください。